

第7回 医療&介護ロボット実演 in 介護メッセ2010

日時

2010年11月11日(木)
12:00~16:00

場所

オアシス21 銀河の広場
(名古屋市東区東桜1-11-1)



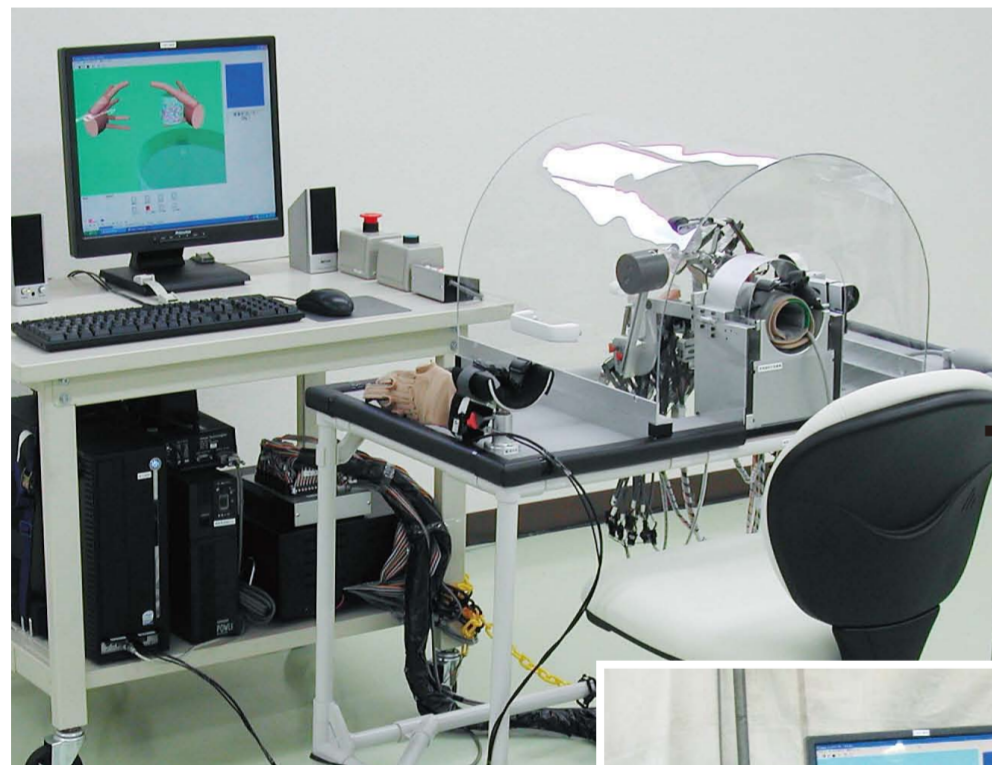
昨年に引き続いて、介護をテーマとしたイベント「介護メッセ」で、次世代ロボットのPRを実施。登場したのは、ロボットアームで車いす生活の未来を変える、(株)今仙技術研究所の「高機能電動車いす」と、片方の手を動かすと、もう一方の手を同じように動かしてくれる、手指のリハビリができる、(株)丸富精工の「手指マスタースレーブロボット」。

ブースには介護関係者を中心に終日たくさんの方が訪れ、貴重な体験の機会を満喫していました。

画面を見ながら 手指を楽しく動かす

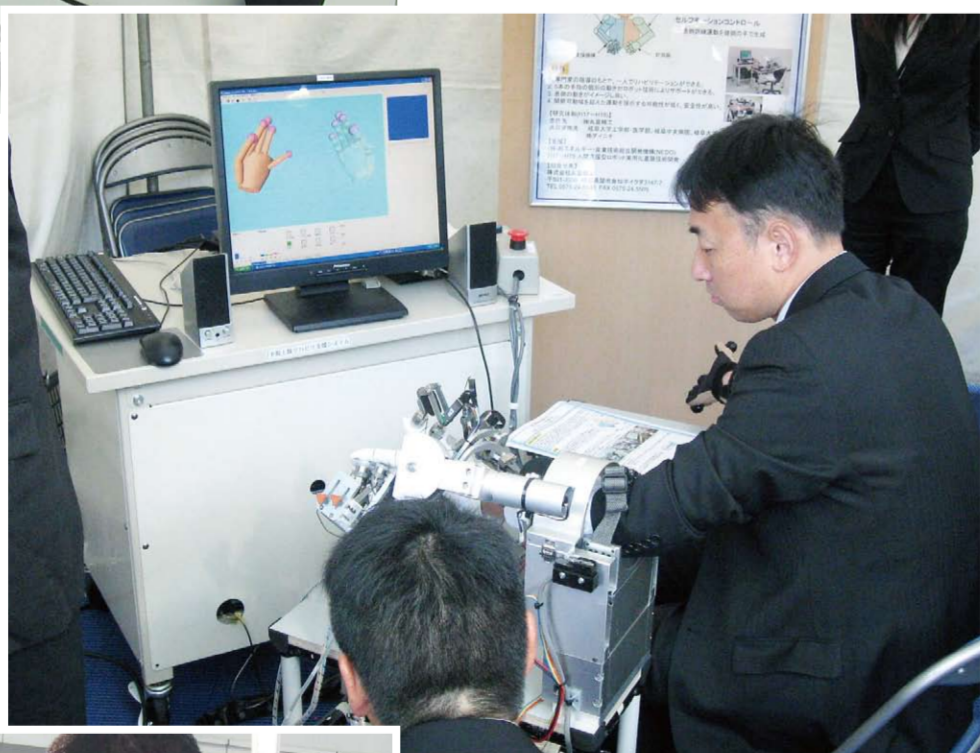
出展者 (株)丸富精工

出展ロボット 手指マスタースレーブロボット

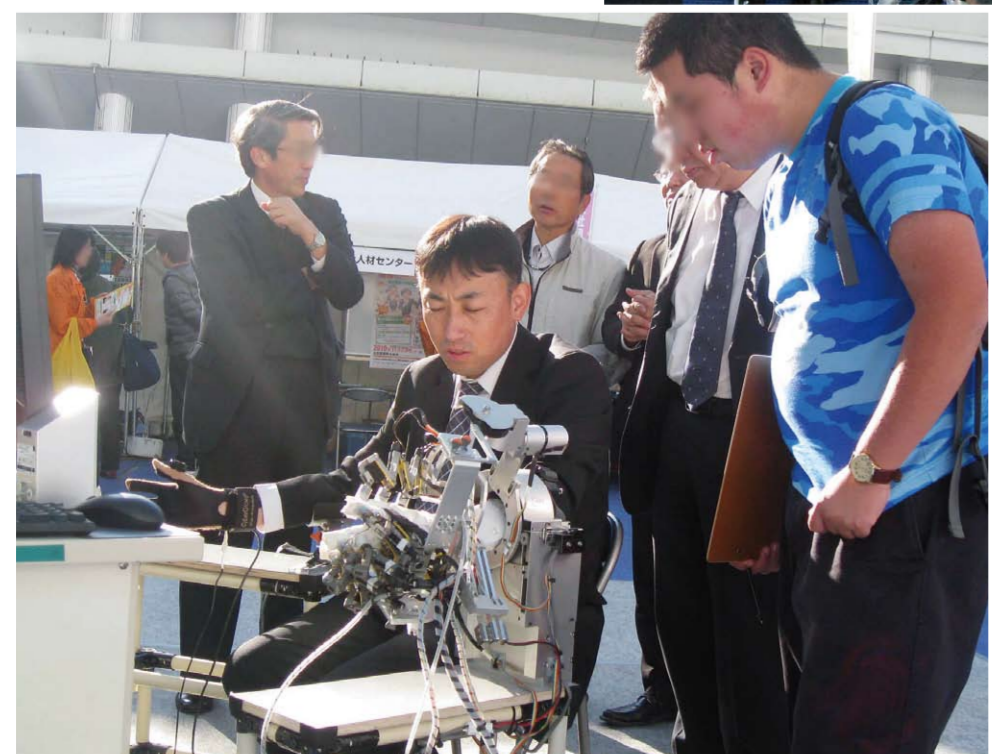


片方の手を動かすと、もう一方の手を同じように動かしてくれる「マスタースレーブ方式」を採用した片麻痺患者向けのロボット。

手指マスター スレーブロボット



会場では、画面上に映し出される手のCGイラストと対戦するジャンケンゲームなどを実演。楽しみながら、手指の運動ができます。



会場内に設けられたデモンストレーション用のコーナーでも、大きな注目を集めていました。

国産高機能 電動車いすが登場!

出展者 (株)今仙技術研究所

出展ロボット 高機能電動車いす



高機能電動車いす

乗ったままでも、地面のものを簡単に拾える「ロボットアーム」を装着した車いす



「ロボットアーム」を操作することで、今まで介護者に頼っていた動作も自分でできるようになり、より快適な生活が望めます。



1つの操作レバーで、移動もアーム操作もOK。地面にあるペットボトルもレバー操作により、簡単に拾うことができます。